

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2014-2015 Rotary International District 2760

ガバナー月信

9
2014
September



まがたまえん
勾玉苑 みなも神殿

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。

まがたまえん
勾玉苑 みなも神殿

創祀千九百年を記念した造営事業の一環として、茶席群と文化的建造物が点在する勾玉池を中心とする境内中央西側の約2800坪の敷地を整備し、「勾玉苑」と命名しました。結婚式場「みなも神殿」を新設すると共に、龍影閣、千秋閣、又兵衛については、従来の茶席としてだけでなく、挙式者の披露宴会場としても活用できるよう各々改修を加えました。



| | |
|-------------------|-----------------------------------|
| ガバナーメッセージ.....02 | ハイライトよねやま..... 18 |
| 新世代のための月間.....03 | ロータリーデー 19 |
| ガバナー活動報告.....07 | ロータリー希望の風奨学金 現況報告と今後の取り組み..... 21 |
| ガバナー公式訪問報告.....08 | ロータリーコーディネーターニュース 24 |
| 国際大会 PR 14 | 文庫通信 25 |
| 委員会報告..... 15 | 会員数及び出席報告 26 |



ガバナーメッセージ

ガバナー 近藤 雄亮

第1回ワールド・フード+ふれ愛フェスタ 参加者の様子

皆さんこんにちは。今月の月間標語は“新世代のための月間”です。私が大変関心を持ち、力をいれたい奉仕活動の一つです。新世代関連としましては、財団奨学生・平和フェロー・米山記念奨学生・青少年奉仕（インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換）などのプログラムがあります。インターアクトは「世界中の青少年が共に活動が出来る組織を作ろう」という機運が高まり、1962年RI理事会がインターアクトクラブの発足を認証しました。そして同年10月28日世界で初めてのインターアクトクラブがアメリカにできました。翌年1963年6月27日仙台育英学園高校インターアクトクラブが日本で初めてできました。実は、それ以前に若い人達のグループが、アメリカにもヨーロッパにも出来ていて、ポールハリスサークルとかローターズクラブなどと呼ばれ活動をしていました。その一つであるベルギーのペルウェルツ ポールハリスサークルの創立会長アンドレ・ギューベルが彼のクラブを称して次の様に言ったそうです。「奉仕という舵と、好意を持った全て若い人々で編成された乗組員で、平和と理解に向かって航海し、友情という旗を翻す大変大きな船である」私の好きな言葉です。RI会長ルーサー・H・ホッジ氏が、若者達の行動力がロータリーにとって大変重要だと思い1968年のRI理事会で若者達の組織をロータリープログラムに加えることを決定し、同年3月13日アメリカで最初のローターアクトクラブが認証されました。日本では、1968年6月川越商科大学ローターアクトクラブが最初に設立されました。驚くべきことは、アメリカで創立されたインターアクトクラブ、ローターアクトクラブが短期間で日本に設立されたことです。勿論この現象は世界各地において同様に起きました。財団奨学生・平和フェロー・米山奨学生・青少年交換は他国で専門知識を学び、増やすばかりではなく、その国の慣習、文化などを学び所謂世界に友情・平和の懸け橋を架ける重要な役目をもっています。RYLAプログラムは将来のリーダーを作る為の重要なプログラムです。インターアクト・ローターアクトについては少し歴史を書きましたが、他のプログラムも将来への投資という意味で大変重要であります。今年4月財団管理委員会で地区補助金が青少年プログラムにも使える様になりました。RIが青少年プログラムに力を入れている証拠です。若い人達は古代エジプト王朝の時代から“今の若いやつらは”と言われながら、人類の繁栄の歴史を築いてきました。新世代の認知度を上げ、ロータリアンと共に世界平和に寄与してもらいたいものです。会長・幹事・会員の皆さん宜しくお願いします。

世界で良いことをしようロータリーファミリーと共に。

Shall we do the best service in the world with Rotary Family.



青少年（新世代）のための月間にあたり

地区青少年奉仕委員会 委員長 秋田 敬治

地区内ロータリアン並びにロータリーファミリーの皆様には、日頃から地区青少年奉仕関連委員会の活動にご協力ご支援を賜り、関連5委員会を代表して厚く御礼申し上げます。

青少年（新世代）のための月間にあたり、「地区青少年奉仕委員会の活動方針」を改めて述べさせていただきます。



標準ロータリークラブ定款第5条には「奉仕の第5部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクト及び国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プロジェクトを通じて、青少年並びに若者にとって、好ましい変化がもたらされることを目的とするものである」と記載されております。

青少年のための RI 常設プログラムにはインターアクトクラブ (IAC) ローターアクトクラブ (RAC) ローター青少年指導者養成プログラム (RYLA) 青少年交換 (YEP) があります。

『未来へ向けて成果を託す・夢を追う』これが、青少年健全育成事業の理念であります。

ロータリアンがその事業の主旨目的を理解せず、理念の確立がないまま、若者たちを指導することがあってはなりません。国際ロータリーは、青少年奉仕関連のいかなる育成事業にも、ロータリアンが率先して、深く関わることを奨励しています。青少年育成事業の現場でのロータリアンは常に教え、導き、示す、指導者としての理念と姿勢を堅持すべきであります。青少年育成事業の目的をしっかりと認識して、彼等と共に時間と空間を共有し、会話し、行動して、模範を示す必要があると思います。

今年度の取組みとしては、ゲイリー C.K. ホアン RI 会長の強調事項の「地域社会でロータリーの存在感を高めること」への方策として、ロータリアンと青少年ファミリー共同でのプログラムを企画実施し、「公共イメージと認知度向上に寄与したい」と考えております。11月1日～3日に開催されます WFF 「地区ロータリーデー」でのイベントを中心に進めたいと思います。

前年度までに「ロータリーファミリーを通じたネットワークの強化」が具体的に実践されつつあり、これからは今までバラバラだった地区内の若いロータリーファミリーの力を結集して、継続的なプログラムとして育てていく事が地区青少年奉仕委員会の使命であると考えております。『今日の青少年は、未来のリーダー』であり、現役ロータリアンが若い彼等と協力し、共同で奉仕事業を實踐し、次世代のロータリアンとして育てる試みが必要とされています。若い彼らが将来、ロータリーのより良き理解者となり、願わくば優秀なロータリアンとなってくれる事を望むものであります。今後とも、地区青少年奉仕関連の委員会活動に、ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。



新世代のための月間によせて

地区インターアクト委員会 委員長 奥田 清仁

ロータリークラブ奉仕の第5部門である青少年奉仕の常設プログラムの一つとしてインターアクトクラブ（IAC）があります。インターアクトクラブは12歳～18歳までの青少年のための奉仕クラブで、ロータリークラブによって提唱されロータリアンの指導と支援のもとに地域社会に密着した奉仕活動を行っております。2760地区においては1964年に創立された豊川高校IACを初めとして15のインターアクトクラブがあります。其々のクラブの特色を出しながら募金活動や障害児や高齢者の支援活動、地域の清掃活動等、活発に活動しております。近年は地区内クラブ同士の交流やインターネットを通じた情報の共有化、ロータリーファミリーを通じたネットワーク強化が進められており会員数の増加や新しい事業の取り組み等、更なるクラブの活性化が見られております。また、地区内の複数のロータリークラブにおいて新しいインターアクトクラブの提唱の気運が高まっており、今年度中には新たなインターアクトクラブが誕生する予定です。地区内すべてのロータリークラブの皆様インターアクトクラブの意義をご理解ご賛同頂き、RIテーマ『ロータリーに輝きを』のもと未来の担い手である青少年のために数多くの灯りを灯して頂きたいと思っております。



新世代のための月間によせて

地区ローターアクト委員会 委員長 西本 一幸

入会当初はRACに関しては全くと言っていいほど無関心でした。合同例会やRACの例会に当番制で出席する機会があるのですが、それだけではRACを理解するには足りませんでした。

しかし、4年前にクラブでのローターアクト委員長を拝命し、地区に出向するようになってからは、RACに対する意識が大きく変わっていきました。

全てのRACメンバーが強い使命感と責任感をもって本当に真面目に取り組んでおり、どんどんと成長していける素晴らしいプログラムであることを認識しました。

9月は青少年（新世代）のための月間です。

今一度RACについて皆さんで考える機会としていただきたく、できれば交流の機会をこれまで以上に増やして欲しいと思っております。

日ごろからRC（ロータリアン）との交流が盛んなRACは活気に満ち溢れ、会員増強や活性化に大きな成果を得ており、やはりお互いの交流が大きなポイントだと確信しているからです。

どうかこの月間をきっかけに、RACからの何らかのアクションを待つという受身の姿勢ではなく、皆様からの積極的な交流の機会の創出をお願いいたします。





RYLAについて

地区 RYLA 委員会 委員長 谷山 芳和

RYLA とはロータリー青少年指導者養成プログラムと日本では訳しており青少年にスキルと人格を養いながら、奉仕、高い道徳的基準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供することを目的としています。

参加者はローターアクター・インターアクター・交換留学生などの方々及び日頃ロータリーとは関係の無い青少年に門戸を開いて開催をいたしております。

本年度は知多の地におきまして 2015 年 3 月 21.22 日に一宮ロータリークラブのホストにて愛知県美浜少年自然の家にて開催をいたします。

地区内の各ロータリークラブより 2 名以上の参加者をご推薦いただきたくお願い申し上げます。詳しくは各クラブ宛に募集要項を配布いたしますのでご参照いただき一人でも多くの未来のリーダーになりうる青少年をご推薦いただきます様に重ねてお願いをいたします。尚今年度も国際 RYLA は開催されます。ブラジルサンパウロの予定です。

国際 RYLA は地区内 RYLA を終了したライラリアンが派遣候補資格になりますので是非地区内 RYLA にご参加ください。



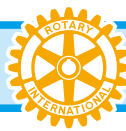
地区青少年交換委員会 青少年交換とは！

地区青少年交換委員会 委員長 岡田 雅隆

本年 8 月 3 日にフィンランドに交換留学派遣学生として一年間の留学に旅立った前田姫乃さん(スポンサークラブ 名古屋名駅 RC)のお母様よりお手紙をいただきました。広くロータリーメンバーの皆さんにご披露させていただき地区青少年交換委員会の事業紹介といたします。

(次のページをご覧ください)





交換留学派遣学生のお母様からのお手紙

拝啓

平素より大変お世話になっております。交換留学生前田姫乃の母前田亜希子です。

8月3日朝、真夏の空の中、娘がフィンランドへと飛び立ちました。

無事に出発できましたこと皆様のご支援とご協力があったからこそであり、心より御礼申し上げます。このような機会を与えてくださりまして本当にありがとうございます。

また、出発当日にかなりの早朝からお見送りに駆けつけてくださった皆様、貴重な休日に娘のために本当にありがとうございました。娘も、緊張がほどけとても元気付けられたこととおもいます。

選考試験から約1年あつという間でしたが、その間、委員の方にはご多忙な中幾度となくオリエンテーションを開いてくださり、娘は一年間大変貴重な体験もさせていただきました。また心構え等も含め十分な準備もさせていただくことができました。

8月3日に出発し留学はここからですが、姫乃の本当の留学は1年前から始まったも同然です。ロータリーの方々、各国からの留学生、帰国生、いろんな方と触れ合うことができ、姫乃の世界が広がりました。

無償の愛、世のために貢献する方たちとの出会いは何物にも変えがたい貴重な出会いとなりました。自分のことで精一杯のこの世の中、そのような方たちのご縁が身近にあったことで、姫乃自身の人格形成にいい影響を与えていただけました。また、先に交換留学を経験した先輩たちとの出会いもとても良い刺激となりました。

今度は姫乃が世の中に貢献できるようになって欲しいと思っております。まずは身近なところからでいいのです。身近な人の幸せが他の人の幸せを呼び、次第に広がり大きくなっていくと思います。

交換留学を通して身に付けて欲しいことは語学より何より感謝の心とそれを実際に実行する行動力です。感謝の心があれば、なにか困難があってもその困難は恵まれた環境であるからこそ生まれるものであって実は自分は幸せ者なのだと思えることができます。フィンランドで不平不満が出そうになったら、それは幸せ者である証である故だと知って、へこんでもまた笑顔で前進してもらいたいと願っております。

何でもやってみないことには判りません。やってみて、たとえうまくいかなくても、「やってみたこと」が無駄になるわけではありません。何でも経験しなければ、他人に共感することもできません。姫乃には「若いうちにたくさん苦労しておきなさい」と言って送り出しました。「苦労した分だけ喜びも大きくなるよ」と。

交換留学生のヘリナさんが10日にフィンランドから日本に到着いたします。日本でお世話になってきた姫乃、フィンランドでお世話になる姫乃を思うと同じようにヘリナにも日本の良さを感じて1年後には無事に帰国していただきたいと思っております。

まだまだわたしや姫乃のできることは微力ですができることを一生懸命に取り組みこの一年これからの繋げてまいりたいと思います。

これからもどうかご指導のほど宜しく願いいたします。

敬具

前田亜希子

心温まる手紙いかがでしたでしょうか。当委員会の事業領域は広く委員会委員にかかる負担も大きく、時に心折れそうになる時もあります。

本年度もすでに新しい事業が始まっています。地区青少年交換委員会にとっては、何にも代え難い勇気の湧き出る励みになる手紙でありました。

やる気を出して本年度青少年交換事業を委員会一同力強く推進してまいります。ロータリーメンバー皆様のご協力お願いいたします。



愛知ロータリーEクラブ認証状伝達式及びチャーターナイト

愛知ロータリーEクラブ 会長 景山 泰隆

皆様はじめまして、愛知ロータリーEクラブ会長の景山泰隆と申します。我々愛知ロータリーEクラブは多くの皆様にご尽力いただき平成26年5月21日にRIから新クラブとして認証されました。そして7月20日に認証状伝達式及びチャーターナイトを開催致しました。素晴らしい式典を運営して下さいました我々のスポンサークラブでもあります江南RCの皆様には大変お世話になり心より御礼申し上げます。

式典では愛知ロータリーEクラブ坂田隆特別代表の点鐘に始まり、田中正規直前ガバナーより加盟認証状の授与とEクラブに対する想いが込められた祝辞を頂戴し改めて身が引き締まる思いでした。その後江南RC堀尾庄一会長、近藤雄亮ガバナーにご挨拶を賜り最後にEクラブ創立記念事業としてR財団、米山記念奨学会に基金を寄贈させていただき、スポンサークラブの江南RC、西尾RC、瀬戸北RCより創立記念の目録を頂戴し閉会いたしました。

式典に引き続きチャーターナイトが開催されました。オープニングでは重要無形文化財総合指定能楽師 笛方藤田流十一世宗家 藤田六郎兵衛様、小鼓方 幸清流職分 福井四郎兵衛様による一調一管「楽」が披露され荘厳で力強い音色に聴き入りました。

私の挨拶でEクラブのメンバーを紹介させていただきました。近藤雄亮ガバナーからのご祝辞、大阪から駆けつけて下さいましたワールド大阪ロータリーEクラブご所属の2640地区直前ガバナー久保治雄様からも力強いお言葉を頂戴いたしました。

そして福田清成パストガバナーの乾杯のご発声で祝宴が始まり、最後は輪になり「手に手つないで」、岡部快圓パストガバナーの万歳三唱で閉会となりました。

我々にとりましては緊張の地区デビューとなりましたが、大変温かく迎えていただき皆様との交流でEクラブの事を少しでも知っていただけたと思います。会員一同今後一層の努力をして参りますのでご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願いいたします。





碧南ロータリークラブ

開催日 2014年7月23日(水)

報告者 幹事 伊藤 正幸

ガバナーがすべてのクラブに訪問されることは、ガバナー方針がしっかりと理解されるための本来のガバナーのあるべき姿であるとの当クラブ山中チャーターメンバーからのお話を承る。ガバナーは地区方針「集まろう・語ろう・楽しもう」を実践するため RI 会長賞への挑戦、ガバナー賞への挑戦を示される。クラブが挑戦することによってメンバー間の感動の共有が生まれ、会員一人一人がロータリーを楽しむことにつながり、感動の共有が公共イメージの向上と会員増強につながると説かれる。私ども碧南クラブは55年にわたって受け継がれたクラブの歴史を継続し、そのうえであたらしい発展を展望しロータリーの輝きを増すための明確なガイドラインを近藤ガバナーよりお示し頂きました。



名古屋昭和ロータリークラブ

開催日 2014年7月28日(月)

報告者 幹事 高橋 進

平成 26 年 7 月 28 日、国際ロータリー 2760 地区近藤雄亮ガバナー、高須洋志地区幹事によるガバナー公式訪問が実施された。

例会前の会長幹事懇談会や例会時の講和（卓話）で地区方針、RI 戦略計画すなわち、行事への積極的参加、多様性の再認識、ロータリーの心を持ち奉仕の理想と実践を行うことはロータリーに輝きを与えるものであり、親睦、寛容の精神の上の多様性がロータリー 100 年の歴史を刻んできたものである旨等の話がなされた。また、ガバナー賞への挑戦。青少年育成事業への協力。ポリオ撲滅運動への協力（あと少し）。米山、財団への寄付及び補助金事業の実施。WFF への協力。の依頼事項が話された。

私共は、全クラブを訪問するガバナーは「パワフルで厳しいお人柄かな？」と少々緊張気味でこの公式訪問に臨みましたが、わがクラブは、出席率、財団寄付額、計画書内容等、他のクラブに参考となることが多い旨の感想をいただき良い意味で緊張は緩和されました。以後、ご指導の通り常にロータリーの心を持ち諸活動を実践していきます。





愛知長久手ロータリークラブ

開催日 2014年7月29日(火)

報告者 会長 伊藤 広治

近藤雄亮ガバナー、高須洋志地区幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先だつての懇談会ではクラブの現状と本年度の方針等の報告に、近藤ガバナーより適切なご指導を賜りました。

卓話では地区方針、ガバナーの思い、ガバナーよりのお願い事項など多岐に渡り、ロータリー歴の浅い会員もよくわかる内容で「ロータリーに輝きを」確認し認識を深めることができました。

引き続き、「クラブ親睦について」の自由討論会となりました。近藤ガバナー、高須地区幹事様の真摯なお考えと、体験も交えたアドバイスをいただき、温かな、親しみのあるお人柄に直接触れ、初めての単独公式訪問は、大変充実した有意義な例会でありました。



岡崎城南ロータリークラブ

開催日 2014年7月29日(火)

報告者 幹事 犬塚 浩

7月29日に近藤雄亮ガバナー、高須洋志地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問を開催致しました。

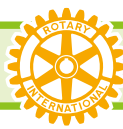
近藤ガバナーにおかれましては、当クラブ牧野会長が地区RYLA委員長を務め、当クラブがRYLAセミナーの主管をした2008—09年度に、地区新世代委員会担当ガバナー補佐をされていました。高須地区幹事におかれましては、2009年に当クラブにて「新世代委員会活動の理念と実践」というテーマで卓話を頂いています。お二方には何かとご縁を感じながらの和やかな例会となりました。

近藤ガバナーからは、会員増強の状況に対しお褒めのお言葉を頂きましてありがたく感じています。今年度も会員数80名を目標にチャレンジしてまいります。長年にわたり活動をしていますミャンマー支援に対してのご質問を頂きました。図書館などの箱物支援から、人材育成に転換して行った経緯をご説明させて頂き、理科実験教室につきましても、ご意見ご指導を頂きました。今後の活動に生かしたいと思えます。

近藤ガバナーの今年度方針にあります～語ろう 集まろう 楽しもう～は、当クラブ会長方針の重点項目の『楽しい例会』に共通します。会員一人一人に憩いのひと時となる例会づくりを目指します。

今年度は、一つのクラブごとのご訪問という形式で、親しくゆったりと懇談会、例会を行うことが出来ました。有意義な時間を頂きましたことに感謝致します。ありがとうございました。





知立ロータリークラブ

開催日 2014年7月30日(水)

報告者 幹事 鈴木民也

7月30日 2014-2015年度第5回目の例会で、先週の第4回例会にてガバナー補佐訪問を終え、まだまだ新年度がスタートしたばかりでバタバタした不安の残る中でのガバナーをお迎えした例会の開催となりました。

例会に先立っての懇談会にて、近藤雄亮ガバナー・高須洋志地区幹事より今年度RI重点項目並びに地区方針の説明を賜り、当クラブの事業計画についてもご意見ご指導を頂き、和気藹々と有意義な懇談会となり、お迎え前の不安が解消いたしました。

例会の近藤ガバナーの卓話では、今年度のRI重点項目の説明はもとより、ロータリークラブの歴史から、転換期を迎えている今、今後の在るべき姿、今やらなければならないこと・考えなければならないこと等、多岐にわたりわかりやすくお話していただきました。

近藤ガバナーの卓話を受け、早速理事懇親会を設営し、今後の知立クラブの在り方・考え方、RIの変化にどう対応していくのかをテーマに話し合いを持ちたいと思います。

ガバナーにはまだまだこれからご多忙な日々を過ごされる事と思います。くれぐれもお身体に留意され、ますますのご活躍をお祈りいたします。



名古屋丸の内ロータリークラブ

開催日 2014年7月31日(木)

報告者 幹事 矢野雄嗣



去る7月31日に近藤雄亮ガバナー、高須洋志地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会に先立ち行われた、会長・幹事懇談会ではクラブの抱える諸問題について議論しガバナーより適切なアドバイスとご指導を戴きました。また例会においては、ガバナーのロータリー活動に対する、今年度の指針を直接拝聴でき、特に、豊かな実りを得るには土壌が大切であるというお話に会員一同心から感銘を受けました。当クラブは今年度創立20周年を迎えます。心を新たになお一層の奉仕活動への貢献を決意し、会員増強にも力を注ぐ所存ですが、全ては土壌をしっかりさせてこそその事として、現在の活動の充実を図ります。

どうも有難うございました。



大府ロータリークラブ

開催日 2014年7月31日(木)

報告者 幹事 中本 和則

ガバナーが全クラブを回られる熱意に対して、敬意を払いお迎えしました。しかし、気さくなガバナーのお人柄でしょう、笑いのおこる場面もあり終始和やかな例会でした。

討論会では大府RC流にやっていけばよいし、少ない人数でも立派に奉仕活動をしているとお褒めのことを頂きました。増強に関しては魅力あるクラブにすれば入ってみたいと思う人も増えるでしょうとのこと。しかしどのように魅力あるクラブにするかは、難しい問題だと思いました。また、ガバナーから大府RCを外から見てみるとか、異業種の人に対しては、他地区のロータリアンの力を借りてみるなどたくさんの知恵を頂きました。



西尾 KIRARA ロータリークラブ

開催日 2014年8月1日(金)

報告者 会長 後藤 利之／幹事 鈴木 善和

例会開催前の「会長・幹事懇談会」ではガバナー方針やRI会長方針などを丁寧な説明がなされ、当クラブ会長から今年度の事業計画や活動方針等について発表があり、ガバナーの大変熱心なご指導を頂きました。例会卓話では、今年度のテーマ「ロータリーで一隅を照らそう」について分かりやすく説明下さいました。また、「クラブ単位でのロータリーデーの実施」「会員数増強3%以上」「米山奨学会の寄付を1人平均2万円」を目標にRI会長賞とガバナー賞に挑戦して頂きたいとご要望もございました。

ポリオ撲滅や青少年育成に対する理解、WFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）などの事業を通して一人一人輝き、クラブ一丸となつての協力を希望されました。

ガバナーの誠実なお人柄とロータリーに対する高い見識と熱意を感じ、短い時間ではありましたが意義のあるガバナー公式訪問でありました。

近藤ガバナー、高須地区幹事 ご指導ありがとうございました。





豊田西ロータリークラブ

開催日 2014年8月4日(月)

報告者 会長 伊藤 慎一／幹事 杉浦 栄二

平成26年8月4日(月)午後12時30分から名鉄トヨタホテル7階孔雀の間にて、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

例会前11時30分から、近藤ガバナー・高須地区幹事をお迎えして四役による懇談会を行い、活動に対するアドバイスや励ましのお言葉を頂き、地区活動・方針のお考えや改革に向けての問題点など様々なお話をお聞かせ頂きました。

例会は、第1週例会で次週は休会という事もあり、米山奨学生への奨学金授与・新入会員入会式・誕生日記念事業などが賑やかに進む中、普段通りの例会風景に温かい眼差しを向けて頂き、ガバナーの優しいお人柄に触れさせて頂きました。

ご講話は、「寛容の精神」のお話から始まり、活動における感動・感激の大切さ、失敗を恐れずチャレンジする事で得られるもの・そこで生まれる人との出会いが素晴らしい事など、ガバナーの胸に秘められた熱い想いと、方針という形で示された「想いを具現化する方法」を分かり易くお教え頂きました。特にWFFにつきましては、その意義と効果、その先にあるロータリーの変革を交えて丁寧にお話をさせて頂きました。

ご多忙の中お越し頂き拝聴しましたご講話は、活動に対する会員の深い理解につながった事と、心より感謝申し上げます。



半田南ロータリークラブ

開催日 2014年8月5日(火)

報告者 幹事 岩部 雅人

このたび近藤雄亮ガバナーと高須洋志地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催しました。例会に先立つ会長幹事懇談会では、大変和やかな雰囲気の中で、現在RCが抱えている様々な問題について真摯かつ率直な意見交換がなされ、多くの示唆を得ました。

続く例会において、近藤ガバナーより、RCで大切なことは、RCを知ること、例会等への出席・参加、感動・感激、会員一致協力した継続的挑戦、会員増加を裏打ちする強化、それと家族の理解であるとのお話をいただきました。「RCという器は時代とともに変化するが、その精神は不変である」というお言葉に深い感銘を受けるとともに、今後の当クラブの活動に強いエールを送られたものと身の引き締まる思いがしました。

ガバナー、地区幹事ご両名には改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。





田原パシフィックロータリークラブ

開催日 2014年8月5日(火)

報告者 会長 鈴木達司

去る8月5日には、東三河分区で最初の近藤ガバナー公式訪問をいただきました。

当地域は、人口およそ6万人です。市内には3つのロータリークラブと、1つのライオンズクラブがあり、いずれのクラブも会員減少が現状であります。厳しい環境の中で、近藤ガバナーの地域の状況への深いご理解と、多方面においての暖かいご指導を受けました。

また、RI 会長方針の一つ“会員増強”は、近藤ガバナーの地区方針でもあり、共通のテーマで深いご指導を頂きました。

全会員で会員増強に努め、今年度の目標として「退会者防止」「会員純増」に最大の力を注ぐという目標を立てることができました。

今年度、近藤ガバナーの熱い思いを是非数値として報告したいものです。



豊田東ロータリークラブ

開催日 2014年8月6日(水)

報告者 会長 鈴木英治

平成 26 年 8 月 6 日 (水) 豊田東ロータリークラブで「ガバナー公式訪問」が開催されました。

近藤雄亮ガバナーと高須洋志地区幹事をお迎えして、会長 幹事懇談会では会話が花が咲き、例会卓話ではガバナーの優れた人柄からか、ロータリーの出会いの教訓に学ぼうと会員が真剣に耳を傾ける例会となりました。誠にありがたいと感じる1日でした。

当年度は 35 周年の節目の年にあたり、会員がお互いの輪の中に入りご縁を大切にして、仲間と楽しく過ごせるように、会長所信も「明るく 楽しく元気良く」とさせていただきました。各事業は、それぞれ見直す年と考えており、会員増強は純増 3 名を目標にガバナー賞を目指したいと思っております。一方 周年の記念事業は大きなイベントものではなく、むしろ 1 年かけて外部の有識者を何度も例会に来ていただき、時代に即した講話を会員に届け、会員同士が楽しく語れる充実した年にしたいと考えております。





豊田中ロータリークラブ

開催日 2014年8月8日(金)

報告者 会長 中山 憲和

8月8日(金)名鉄トヨタホテルに近藤雄亮ガバナー、高須洋志地区幹事をお迎えして、公式訪問例会が行われました。近藤ガバナーのお言葉に甘えて、特別な準備はせずにシンプルな設営でお迎えしました。例会前の会長幹事懇談会ではリラックスした雰囲気の中、主に会員増強や青少年奉仕についてのアドバイスを頂きました。

卓話では「ロータリーは感動である」ということ、「寛容の精神が基本にある」ということ、そして、世界大会の様子や奉仕の実践の実例のお話を頂きました。また、当クラブより委員長として出向しているロータリー財団や米山奨学委員会についてもお話を頂きました。ありがとうございました。



国際大会PR

2015年ロータリー国際大会
サンパウロ、ブラジル | 6月6日(土) ~ 6月9日(火)

Deutsch English Español Français Italiano 日本語 한국어 Português

Rotary.org | My Rotary

Rotary 2015年ロータリー国際大会
サンパウロ、ブラジル | 6月6日(土) ~ 9日(火) [大会に登録する](#)

開催日が変更されました
2015年国際大会は6月6日(土) ~ 6月9日(火) に開催されます。
> 詳しくはこちら

オンラインでのご登録
早めの登録がお得です
[こちらをクリック >](#)

ホテルの手配
ロータリー国際大会のホテルは、こちらから手配できます
[こちらをクリック >](#)

ホスト組織委員会(HOC)の行事
思い出したい経験とするためにHOC主催行事にご参加ください
[こちらをクリック >](#)

ダウンロード
登録 | 個人用ホテル予約 | 団体用ホテル予約 | 報道用パンフレット
ロゴ掲載(要約) | ホスト組織委員会主催行事とツアーのチケット注文と支払い書式

FOLLOW US

Copyright © 2014 Rotary International. All Rights Reserved. プライバシー 利用規約 お問い合わせ

ウェブサイトで詳しくお知らせしています。

<http://www.riconvention.org/ja/2014/Pages/saopaulo2015.aspx>



第 25 回インターアクトクラブ年次大会報告

実行委員長 山内 隆一

「夢を咲かそう」をテーマに
～さらなる飛躍を目指して～

7月21日（月）岡崎市竜美丘会館において、「夢を咲かそう」～あなたがあなたらしく生きるために～をテーマとして、第25回インターアクトクラブ年次大会を開催しました。

今回は、光ヶ丘女子高校 IAC、岡崎東 RC がホストを務めさせていただきました。

生徒・顧問の参加者が 400 名を超し（生徒 403 名、顧問 32 名）、日頃の地道な活動の成果が現れたものであり喜ばしいことでもあります。

今大会を進行するにあたり 4 つの基本を立てました。

1. 発表
15 クラブ 10 分間の活動の発表
2. 講演
光ヶ丘女子高校出身、「国際協力の道」との演題で講師林曜子さんの講演
3. 交流
参加した生徒間の交流を深めて今後の活動に生かす
4. おもてなし
ホストとして心をこめて参加者をお迎えする

中でも3の「交流」については、学校別での席割でなく、大会の初めから各学校の生徒を 8 名ずつのグループに振り分けました。日頃は話し合う機会の少ない生徒達が終日一つのテーブルで過ごすことにより交流が深まることを期待しました。成果はあったのでしょうか。

4の「おもてなし」は皆さんに伝わったでしょうか？

歓迎セレモニーで光ヶ丘女子高校のダンス部は、華麗で躍動感あふれる演技を披露しました。記念品の「オカザえもん」グッズの文具セットは好評だったようです。

明るくきびきびと会の運営、進行にあたり本大会を大成功に導いた光ヶ丘女子 IAC の皆さんに大きな拍手を送ります。本大会の運営に携わった経験は今後の生活に大きな財産となることを確信いたします。

最後に今大会のために心温まるご指導、ご助言いただいた地区青少年委員会、インターアクト委員会の皆様に感謝いたします。





地区会員増強セミナー報告

地区会員増強委員会 委員長 石川勝彦

7月25日(金)15:00～名古屋国際センターホールにて、澤田副委員長司会のもと近藤ガバナー、高須地区幹事、担当の野杵ガバナー補佐を始めとするガバナー補佐、84クラブの会長・会員増強委員長の方々、総勢156人のご参加を戴きました。

始めにガバナーから14年間減少し続けていた地区の会員数も昨年度一定の歯止めが掛かったとの報告があり、昨年度開催したワールドフードふれあいフェスタを継続し、周りの人達にもよりロータリーを知って戴く機会が必要であり、各クラブでもロータリーデーを開催して欲しい旨の話がありました。野杵ガバナー補佐からは、一宮七夕まつりのPRと併せ皆様友達等誘って参加戴ければ会員増強にも繋がるのでよろしく、と挨拶がありました。

講演に入り、読売新聞中部支社編集委員の荒川盛也氏から「外から見たロータリークラブ、こうしたら会員増強ができる」と題して「折角立派な社会奉仕活動をされているのに一般の方にこの活動が充分理解されていない。もっとマスコミを上手く利用してPRすべきではないか。マスコミは情報を待っている。マメに情報を発信すべきではないか。」とご指摘を戴きました。

その後事例発表「こうして会員増強は成功している」と題して8分区の代表クラブより事例発表をして戴きました。歴代JCの理事長や地元企業との結びつきの大切さ、地元経済界とのネットワーク、若手会員の増強委員会への配属、丁寧な入会説明会の大切さ、入会後のフォローの大切さ、高い目標を立て楽しい例会にする事、会員が危機感を持ち入会後の不安を解消する説明会の開催等、様々な取り組みが発表されました。東海・一宮・春日井・名古屋名駅・名古屋千種・蒲郡・岡崎城南・碧南の各ロータリークラブの代表の方々、ご協力ありがとうございました。





国際奉仕委員長会議報告

地区国際奉仕委員会 委員長 杉浦 敏夫

日時： 2014年8月1日金曜日午後3時半より

場所： 名鉄グランドホテル 11F 柏の間

出席者： 近藤雄亮ガバナー、牧野克則担当ガバナー補佐、高須洋志地区幹事、岡村達人担当地区副幹事、磯部栄南尾張分区幹事、地区国際奉仕委員会メンバー及び各クラブ国際奉仕委員長 64名

オブザーバー： 地区広報委員会籠橋美久委員長、地区IT委員会尾本和弘委員長、地区職業研修チーム委員会福田哲三委員長、地区ロータリー財団補助金委員会櫻井繁委員長、同補助金委員会中村公彦副委員長

第1部 (15:45～16:20) 講演会

「ワールド・ビジョンの活動について」

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン

マーケティング部長 高木克巳様

ワールド・ビジョンの活動は、アメリカ生まれのキリスト教宣教師ボブ・ピアスによって始められました。彼は、第2次世界大戦後に混乱をきわめた中国に渡り、「すべての人々に何もかもはできなくとも、誰かに何かはできる」と考えるようになりました。中国で出会った1人の女の子の支援を始めた彼は、より多くの支援を届けるため、1950年9月、アメリカのオレゴン州で「ワールド・ビジョン」を設立。朝鮮戦争によって両親を亡くした子どもたちや、夫を亡くした女性たち、ハンセン病や結核患者に救いの手をさしのべることから始まった活動は、現在では、約100カ国で展開するまでになりました。ワールド・ビジョンは1960年代、日本でも両親を亡くした子どもたちが生活する施設などを通じて子どもたちに対する支援活動を行いました。その後、日本の経済成長と内外の海外支援に対する気運の高まりとともに、1987年10月に「ワールド・ビジョン・ジャパン」が設立され、独自の理事会を持つ支援国事務所として活動を開始しました。現在全世界に46,000人スタッフがあり、年間総予算26.7億USDを世界97カ国に支援し、410万人の子供たちをスポンサーシップしています。ワールド・ビジョン・ジャパンは現在79名のスタッフと多くのボランティアの方々の方々の支えにより活動をしています。昨年度は45.7億円ほどの予算規模で35ヶ国に142の事業を展開しています。昨年度のチャイルドスポンサーは53,581人でした。

第2部 (16:30～17:20) 補助金セミナー

地区ロータリー財団補助金委員会 櫻井繁委員長により補助金の仕組みや補助金の種類、地区補助金とグローバル補助金等、用語に合わせ使いやすい補助金についての説明を頂き、その後昨年度グローバル補助金を完成させられた名古屋東名RCの事例を同クラブ会長であり補助金委員会の中村公彦副委員長から説明を頂き参加者に勇気を頂いた。誠に分かり易い説明を頂きありがとうございました。



第3部 (17:30～19:00) 意見交換会

近藤ガバナーを始め地区役員の方々、オブザーバーの皆さん、各クラブの国際奉仕委員長の皆さんには時間一杯まで意見交換に花を咲かせて頂きありがとうございました。特に、第2回ワールド・フード・ふれ愛フェスタ実行委員会籠橋実行委員長、福田副実行委員長にはWFFのPRも兼ねてご参加頂きありがとうございました。又、地区IT委員会尾本委員長には2760地区ロータリー文庫のデータベースにと言う事で最後まで記録をおとり頂きありがとうございました。皆さんのお陰で無事に第1回委員長会議を終える事ができました。今回の会議が参加頂いた皆さんにとって少しでも心に影響を与えられたことを願い締めとします。





事務局員対象補助金セミナー

地区ロータリー財団 補助金委員会 委員長 櫻井 繁

本年度地区ロータリー財団補助金委員会主催の、「事務局員対象補助金セミナー」が7月28日（月）豊橋商工会議所、8月4日（月）8月7日（木）ガバナー事務所にて開催されました。

地区内84クラブの内67クラブの事務局員の皆様にご参加頂き、主に地区補助金の制度、その申請や報告の方法について、私、補助金委員長の櫻井から詳細にわたる説明を行いました。

また、神谷会計長からは補助金使用上の留意点について特に事務局の皆様にとって頂きたい内容をご案内致しました。

セミナーの冒頭、鈴木財団委員長は、「補助金の申請、報告、事業の実施はあくまでも各クラブのロータリアンの責任であり、事務局の皆さんはそれを補佐して頂くという意味での今回のセミナーです。事務局員の皆さんにその責が発生することはありません」とのべ、各クラブにおいてロータリアン主導の活発な事業の推進を期待する旨の挨拶をされました。

質疑応答も活発に行われ意義深いセミナーとなりました。

ご参加頂きました事務局員の皆様、また派遣してくださいました各クラブに感謝申し上げます。

地区補助金委員会は皆様の補助金事業が円滑に行われるよう精一杯のサポートをさせていただきます。

補助金を活用し「世界で良いことをしよう」という標語のもと、各クラブで活発な事業展開されることをご期待申し上げます。



ハイライトよねやま 173

2014年8月12日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 2014-15 年度も好調スタート —

2014-15 年度がスタートして約1カ月が経ちました。7月の寄付額は約2億1,200万円で、前年度と比べて3.3%増、約670万円の増加となりました。普通寄付金が1.7%増、特別寄付金が7.6%増と合計金額は2009年度以降の6年間で最高額を達成し、昨年と同様に2億円の大台を突破することができました。好調な滑り出しに寄付者の皆様に厚く御礼申し上げます。日本のロータリーが世界に誇る米山奨学事業の継続と発展のため、今後ともご支援ご協力賜りますよう、よろしくお願いたします。

マレーシア・ベトナムで学友の集い

当会職員の訪問を機に、マレーシア、ベトナムでそれぞれ、母国に帰国した米山学友が集まり、新たなネットワークづくりの第一歩が記されました。

マレーシアには今年5月、岩邊事務局長と坂下事務局アドバイザーが訪問。首都クアラルンプールでは5人、ペナンでは9人の学友が集まりました。各会合では、学友会設立に向けた課題が話し合われ、今後も両拠点間で連携を図り、早期実現を目指して、協議を続けていくことを決めました。

ベトナムには6月に、岩邊事務局長、坂下事務局アドバイザー、武本事務局員の3人が訪問し、ハノイとホーチミンで学友との集いが開かれました。首都ハノイでは8人の学友が集まり、参加者の一人、フィン・ムイさんが学長を務めるタンロン技術学院の日本語授業の見学機会も設けられました。また、ホーチミンでは19人の学友が集まり、にぎやかな交流会となりました。国情からベトナムでは学友会の設立が難しい面もありますが、これを機にハノイ・ホーチミンそれぞれで定期的に米山学友が集まろうと、参加者の思いが一つになり、学友の掘り起こしもできた有意義な訪問となりました。

「第2回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」平成26年11月1～3日 栄久屋大通り公園 ロータリーに輝きを (Light Up Rotary)

地区社会奉仕委員会 委員長 鈴木與左衛門

今年度RI会長・黄其光氏「ロータリーに輝きを」の方針に沿い、第2760地区近藤雄亮ガバナー、WFF実行委員会の協力のもと、平成26年11月1日～3日 栄は久屋大通り公園に於いて「第2回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」チャリティイベントを実施いたします。

RIの優先目標に伴い地区を挙げてのイベント開催は全国でも初の試みとなります。

これは、長きに亘り「超我の奉仕」理念により身を律し一つ一つ大切に積み重ねられてきた歴史を、今こそ新世紀に向け広大な世界へと発信する未来ロータリーへの挑戦です。

日本のロータリアン約8万8千人強の会員が一人ひとりの心に火を灯し、今一度思い通い合わせロータリーファミリー拡大を目標に地区一体となって活動できる事を希っております。

当地区では開催期間の3日間を「地区ロータリーの日」と定め、11月3日の日を特別に「日本のロータリーの日 Japan Rotary day in Aichi」と位置付けての開催となりますが、日本初の試みと言う事もあり、各地区ロータリアンの注目度は非常に高く、新世紀に向けてのモデルケースとしても今後のロータリーの有り方への道しるべになるものと自負致しております。

また、最終日には各地区のガバナーをはじめ、RI理事役員の方々も数多く参加され、本イベントを視察される予定でございます。

本会の大きな目的としては

1. ロータリークラブの公共イメージと認知度の向上

出来るだけ多くの方々にロータリークラブを知って頂く事をはじめイメージとブランド認知の調和や行動を主体とした奉仕活動・職業奉仕などを強調したいと考えます。

2. 人道的奉仕の重点化 ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略

これは我々ロータリアンが四半世紀以上前より黙々と行ってきた人道的奉仕でありゴールは限りなく近いものである事。

これらの目的が計られる事により、会員増強戦略にも大きく反映するものと考えます。

又ポリオ撲滅には、あと一步とは言え、必要経費と資金の溝を埋め続けなければ、そこには辿り着く事が出来ません。その為に本イベントでの収益金を「カンボジアの水事業活動及び教育資金」「エンドポリオ」に充てる計画です。

私達ロータリアンが今出来る最も重要な事、それは新しい世界に目を向け、我々の役割を広く見出す事、地区一体もさることながら全国ロータリアン120万人が一体となる時こそロータリーが輝き世界が輝く瞬間であると考えています。

第2760地区は新しいロータリーを目指し、地域社会に好ましい影響を与えるロータリー活動とその重要性・ローターアクト・インターアクトのエネルギー溢る奉仕活動の様も含めて全国に、世界に、より多くの人々に向けて、日本初、名古屋栄より発信致します。

当日はご当地キャラをはじめ、OS☆Uオンステージ・名古屋市消防音楽隊・大治太鼓・宗春口マン隊その他、様々な楽しいイベントが開催される予定でございます。

会員の皆様におかれましては、本会にご理解ご賛同を賜りまして一人でも多くの会員の皆様、またはロータリーファミリーの皆さまのご協力・ご参加を切にお願い申し上げます。

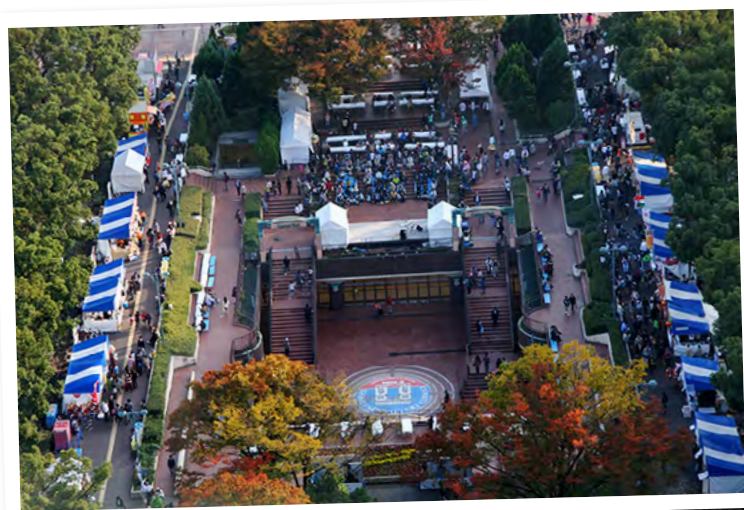
第2回ワールド・フード・ふれ愛フェア運営部会

地区国際奉仕委員会 委員長 杉浦敏夫

国際奉仕委員会は運営部会を担当させていただきますが、11月1日から3日の当日は海外からのブース、特にカンボジアのアンコールRCの皆さんのブースや台湾の3500地区からロータリーデーに合わせ来日される方々のご案内等が活動の中心になると考えています。

アンコールRCとはWFFで出た余剰金を活用した水資源の確保と識字率向上の為の学用品の寄贈等、協力を密にしていかなければならないクラブです。しかし、3日間と言う長期に渡り多くのアンコールRCのメンバーだけでブースを運営する事は難しいと思われれます。又、2760地区と永年に渡り強い関わりを持っています3500地区の皆さんもロータリーデーの体験に多くのメンバーが名古屋に来られる事と思います、そんな中で国際奉仕委員会としましても彼らと共にブース運営のお手伝いをしていかなければならないと考えております。地区国際奉仕委員会としての大きな事業はその後の活動が中心となり、当日は会場全てのフォローをさせて頂き、それぞれの担当部会の皆さんが支障のないように活動をして参ります。

終わりに地区内会員の皆さんが当日、久屋大通公園にお越しになりロータリアンである事を誇りに思えるような、家族の皆さんが会員の皆さんがロータリアンで良かったと思えるような催しとしたいと精一杯頑張りますので、多くの会員の皆さんのご来場を心よりお待ちしております。



ロータリー希望の風奨学金 現況報告と今後の取り組み

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
 委員長 上野 操 (東京江戸川RC)
 副委員長 織田 吉郎 (銚子RC)
 副委員長 田嶋 好博 (名古屋北RC)
 庶務担当 地葉 新司 (潟上RC)
 監事 西川武重郎 (志木RC)

おかげさまで、私たちロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の企画による、東日本大震災で両親もしくは片親を亡くした遺児たち（大学生、短大生、専門学校生対象）に奨学金を給付する「ロータリー希望の風奨学金」プログラムは順調に運営されております。誌面をお借りして厚く御礼を申し上げます。

ここで、これまでの支援実績とこれからの支援・運営方針などをご報告します。

1. 「ロータリー希望の風奨学金」の概要

奨学生の条件：東日本大震災で両親もしくは片親を失った「遺児」で大学（短大を含む）または専門学校に学ぶ者

奨学金の給付：入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めない

申請から給付まで：被災各県高等学校・遺児家族・本人→在籍高等学校の推薦→申請→資格審査（書類確認）

の上、遺児および推薦学校宛てに「給付決定通知」送付→大学・専門学校入学と同時に、在学証明書を当協議会に送ってもらう→奨学金給付開始

奨学金給付開始：奨学生が進級するごとに在籍証明書を送付してもらう

後のフォロー：留年や停学などで在籍証明が更新できないときは給付を停止する

2. 支援金の実績 および 今後支援が必要な金額

| | |
|--|-----------------|
| ① プログラム開始から終了までに必要と思われる奨学金の総合計（予測値） | 1,033,462,951 円 |
| ② プログラム開始時の支援金の金額（実測値） | 429,623,551 円 |
| ③ プログラム開始以後 2014 年 5 月 31 日までに寄せられた支援金の合計（実績値） | 189,812,311 円 |
| ④ プログラム開始から 2014 年 5 月 31 日までに支出した奨学金の合計（実績値） | 150,950,000 円 |
| ⑤ 2014 年 5 月 31 日現在の支援金残高（実績値） | 467,901,249 円 |
| ⑥ 今後支援が必要な支援金の合計（予測値）= ① - ④ - ⑤ | 414,611,702 円 |

(2014 年 5 月 31 日現在)

(なお、管理運営費は約 20 万円 / 年程度と少額のため、ここでは表記していません)

(1) 支援金の残高は 467,901,249 円で、この原資でカバーできるのは 2019 年度までとなります。

2020 年度からプログラムの終了する 2032 年度までに必要と思われる奨学金 414,611,702 円は、今後引き続き皆さまから支援をいただかねばなりません。

(2) 被災遺児奨学生予測は、入手できる限りの情報と阪神・淡路大震災時の実態（遺児年齢構成）などから当協議会が独自に算出しています。この数値を想定するのは困難な作業です。遺児数も公表されているわけではなく、復興の進み具合により被災者の生活環境も

物質的、精神的に変化し、それによって進学率も変わってくるものと思われます。従って、年に一度見直しを進めながら予測値を変更していくこととなります。ここでは、2012 年 6 月 12 日時点の予測値から 10% 程度下方修正しています。その理由は 2014 年 4 月入学者の申請状況が下回っているからです。

(3) 奨学生は来年度をピークに減少に転じ、2020 年度には 100 人を切り、2026 年度には 50 人を下回り、以降も一貫して減少していくものと思われます。

ロータリー希望の風奨学金 現況報告と今後の取り組み

3. 奨学生の実績と現状

プログラムの開始以来、2014年5月1日現在までに180人に奨学金を支給しました。この3年間で給付を

修了した人は56人で、現在は124人の奨学生が日本の各地で学んでいます。

奨学金給付状況

| 年度 | 期間 | 給付者数 | 新給付者 | 修了者 | 継続者 |
|----|------------------|------|------|-----|-----|
| 初 | 2011年11月～2012年3月 | | 38 | 17 | 21 |
| 2 | 2012年4月～2013年3月 | 90 | 69 | 7 | 83 |
| 3 | 2013年4月～2014年3月 | 134 | 51 | 32 | 102 |
| 4 | 2014年4月～2015年3月 | 124 | 22 | | |
| | 総数 | | 180 | 56 | |

(2014年5月31日現在)

教育機関別奨学金給付状況

| 教育機関 | 給付者数 | 修了者 | 継続者 |
|-------|------|-----|-----|
| 大学生 | 113 | 21 | 92 |
| 大学院生 | 1 | 1 | 0 |
| 短大生 | 9 | 4 | 5 |
| 専門学校生 | 57 | 30 | 27 |
| 計 | 180 | 56 | |

(2014年5月31日現在)

4. 地区によって異なる支援体制

これまで賛同地区は13ありますが、このプログラムに対する向き合い方は地区により、またその年度のガバナーによって異なります。ガバナーの強力なリーダーシップのもと、具体的な数値目標を掲げて、地区を挙げて支援活動を展開してくださる地区もありますが、多くの地区は地区内にプログラムの紹介をすることにとどめているようです。それは長期にわたり年度をまたいで継続していくプログラムの持つ使命です。1年限定で強い権限を有するガバナーが地区の活動方針に大きな影響力を及ぼしていくのがロータリーの運動だからです。

このプログラムの開始に当たって賛同10地区が持ち寄った義援金の総額は約3億円余でした。そしてプログラムのスタート直後に台日国際扶輪親善会が日台

ロータリー親善会議を通じて約1億2,400万円の支援金をくださり、この合計約4億3,000万円が基本となつて、奨学金プログラムは始まりました。その後、約2年半(2014年5月31日現在)で1億9,880万円です。年平均とすれば7,952万円となります。そして今後支援が必要な支援金の合計(予測値)は4億1,460万円ですから、向こう5年間今のペースでいくことができれば、プログラム終了までの支援金は集まる……という計算になります。

支援金は、賛同地区の広がりもあり、地区、クラブ、企業、個人の方々からと広がりを見せていますが、2013－2014年度の間接報告(2013年12月末)の実績を見ますと、地区によって力の入れ方には大きな差があります。

ロータリー希望の風奨学金 現況報告と今後の取り組み

| | 支援金額 | 比率 |
|------------------------|---------------|-------|
| 台日国際扶輪親善会(台湾) | 125,339,917 円 | 21.0% |
| 第 2580 地区(東京・沖縄) | 123,916,356 円 | 20.7% |
| 第 2650 地区(福井・滋賀・京都・奈良) | 89,628,339 円 | 15.0% |
| 第 2790 地区(千葉) | 52,171,213 円 | 8.7% |
| 第 2710 地区(広島・山口) | 45,148,057 円 | 7.5% |
| 4 地区 1 団体計 | 436,203,882 円 | 72.9% |

(義援金と支援金の累計 598,178,519 円)

上記のとおり 4 地区 1 団体で支援金全体の 70%を超えています。

私たちは、今後これら特定地区や団体からの強力な支援を引き続き受けられないことがあると仮定しま

すと、賛同地区だけでなく、日本全 34 地区の皆さまに本プログラムに対するご理解をいただき、さらなるご支援を仰がねばならないと考えています。

5. ロータリアンの皆さま、「ロータリー希望の風奨学金」にご理解とご支援を

既にご支援をいただいているロータリアンの皆さま、そして「東日本大震災について、長期に及ぶ復興を支えるには継続的な支援が必要だと思う、しかし何をしたらよいのか良い方法が見つからない」と考えておられるロータリアンの皆さま、日本の次代を担う青少年

たちが進学の希望を断つことなく、未来に向けて夢を膨らませること、それが東北の真の復興に欠かせないとても大きな要素であることをご理解いただき、「ロータリー希望の風奨学金」プログラムにご支援をお願いします。

追記 本文は「ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会」の副委員長を務められ、「ロータリー希望の風奨学金」プログラムの開発と立ち上げ、運用にご尽力くださり、残念ながら本年 6 月 6 日急逝されました故・織田吉郎パストガバナー(2010 - 11 年度第 2790 地区ガバナー / 銚子 R C) が作成された中間報告(2014.2.25)に基づき、最新の資料を追加して作成しました。

(文責：第 2540 地区パストガバナー 地葉新司)

連絡先

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1 階 国際ロータリー第 2580 地区ガバナー事務所内

TEL : 03-3250-2050 FAX : 03-5250-2050 Eメール r.kibounokaze@wave.plala.or.jp

なお、銚子事務局の移転準備中のため、連絡がつきにくい場合やお急ぎの方は右記にお願いします。

秋田事務局(仮事務局)

(株)東邦ドラッグスト 地葉新司(潟上 R C) TEL : 018-877-5387

支援口座(口座名義)

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 代表 上野 操

千葉銀行 銚子支店 普通預金口座 3549340

ロータリーコーディネーター ニュース - 9月号 -

国際ロータリー第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満良明



国際ロータリー第3ゾーンのロータリーコーディネーターの安満良明(あまよしあき)と申し上げます。国際ロータリー第2730地区加治木ロータリークラブ所属です。私どもは、杉谷国際ロータリー理事(第2720地区玉名ロータリークラブ)のご指導の下、横山守雄(第2660地区大阪中央ロータリークラブ)と大之木精二(第2710地区呉ロータリークラブ)のお二人のロータリーコーディネーターアシスタントと共に、第3ゾーン11地区のロータリークラブの活性化のお手伝いをさせていただきたいと、願っております。具体的には、皆様の地区で開催されます、PETS、地区研修協議会、地区指導者育成セミナー、地区会員増強セミナー、新会員セミナー、地区大会などにお呼びいただき、ロータリー戦略計画の推進と会員増強維持を目的とした、講演などいたします。また、もう一つ重要なのは、会員増強や社会奉仕活動に当たって、公共の認知度を高める必要があります。そのために第3ゾーンロータリー公共イメージ岩永信昭(第2740地区長崎北東ロータリークラブ)コーディネーターがおられます。さらにロータリー公共イメージコーディネーターアシスタントとして、伊藤文利(第2690地区倉吉ロータリークラブ)、高島凱夫(第2660地区大阪中之島)両アシスタントがおられます。そして、杉谷理事の元、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージと、そのアシスタントの方4名と協力して、10月11日「ロータリー戦略計画推進セミナー」を計画し、すでに第3ゾーン内11地区にご案内してあります。このセミナーは一方的に指導者の講演や意見を聞くのではなく、それぞれの地区、地区委員会の戦略計画と具体的な実践を出し合ってください、互いが学び合うことを目的としています。地区によってそれぞれの善し悪しがあり特性もあり、それらを学び取り自分の地区やクラブの活性化に役立てていただければと思います。対象者は、地区ガバナー、ガバナーエレクト・ガバナーノミニー・ガバナー補佐・地区会員増強委員長・地区公共イメージ並びに広報委員長・社会奉仕委員長・地区戦略計画委員会委員長・他ガバナーの推薦する方々です。ロータリー戦略計画と聞けば、ほとんどの会員がいかめしく違和感を感じる言葉だといわれます。しかし作戦計画と考えれば、それもなくなるような気がします。長期的計画とそれを達成するための短期的計画があり、この短期的計画を確実に実践していくことが大切と思います。

ロータリーの戦略計画とは、

- 1つは例会や奉仕プロジェクトを通して友情をはぐくみ、国や文化宗教を超えて理解する。
- 2つは高潔性を持って約束を守り、倫理を守ること。
- 3つに多様性をもって多角的考え方、行動で問題に取り組んでいくこと。
- 4つにリーダーシップをもって職業のスキルをいかし、地域社会の問題に取り組むこと。

とあります。この4つのことを各ロータリークラブの具体的な行動課題とし実践されれば、クラブは活性化されて行くことと思います。抽象的で分かりにくいかもしれませんが、ロータリーの原点は例会ということです。例会や奉仕プロジェクトに入りて学び、出て奉仕、実践することです。その楽しく学べる例会を提供するのがロータリークラブです。楽しく学んだ会員は、友人を推薦しようと思います。それが増強と会員維持の原点です。

文庫通信 -323-

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

■ ロータリー情報

- ◎ 「当今世相四つのテスト」 佐藤千壽 徳山西 R.C. 1998 43p
- ◎ 「『職業奉仕を強調したロータリーの認知度を向上させる広報活動』プロジェクトについてのアンケート結果に対する考察」 大之木精二 2013 6p (D.2710 地区活動報告書)
- ◎ 「職業奉仕とこれからの国際奉仕のあり方」 横田盛廣 2014 5p (D.2600 下伊那グループ IM & 会員セミナー報告書)
- ◎ 「ロータリーは人づくり、自分づくり」 小林完治 2014 4p (D.2690 地区大会記念誌)
- ◎ 「人格と生産性」 大迫三郎 2014 1p (D.2730 月信)
- ◎ 「奉仕は他者のため？自分のため？」 本田博己 2014 3p (D.2840 月信)
- ◎ 「公共イメージと認知度の向上」 二神典子 2014 12p (D.2510 地区大会記録誌)
- ◎ 「なぜ、今、公共イメージの向上が必要なのか(フォーラム)」 酒井正人 他 2014 20p (D.2510 地区大会記録誌)
- ◎ 「ロータリークラブの会長とは その1・2」 深川純一 伊丹 R. C. 2005 2p (純ちゃんのコーナー Part IV)
- ◎ 「ロータリークラブの幹事とは その1~4」 深川純一 伊丹 R. C. 2005 4p (純ちゃんのコーナー Part IV)

[上記申込先：ロータリー文庫]

< ロータリー文庫 >

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル3F
TEL : 03-3433-6456 FAX : 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

● 2014-2015年度 ガバナー月信 個人配信 登録方法 ●

第2760地区ホームページより、随時受付中！
<ホームページアドレス> <http://www.rotary2760.org/>

- ① 第2760地区のホームページを開き、上部メニューのガバナー情報→ガバナー月信をクリックします。
- ② メルマガ登録という部分に、自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックすれば登録完了となります。登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

| メルマガ登録 | |
|-----------------------------------|----------------------|
| メールアドレス | <input type="text"/> |
| ス | <input type="text"/> |
| (確認用) | <input type="text"/> |
| <input type="button" value="登録"/> | |

前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません

会員数及び出席報告（平成26年7月末）

| | クラブ名 | 会員数 | 会員数 | 会員数 | 当月 女性 | 入会 | | 退会 | | 例 会 数 | 7月 出席率 |
|----------|-----------|---------------|----------------|---------------|----------|----|----|----|----|-------------|-----------|
| | | 2014年 7月1日 | 2014年 7/1女性 | 2014年 7月末日 | | 7月 | 累計 | 7月 | 累計 | | |
| 南尾張分区 | 半田 | 62 | 4 | 64 | 4 | 2 | 2 | 0 | 0 | 5 | 100.00% |
| | 常滑 | 39 | 0 | 39 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 97.57% |
| | 東海 | 53 | 2 | 57 | 3 | 4 | 4 | 0 | 0 | 5 | 96.78% |
| | 東知多 | 19 | 1 | 21 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 | 5 | 82.23% |
| | 半田南 | 38 | 1 | 38 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 92.87% |
| | 知多 | 27 | 3 | 28 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 92.55% |
| | 大府 | 16 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 80.48% |
| | 7RC | 254 | 11 | 263 | 12 | 9 | 9 | 0 | 0 | | 91.79% |
| | 西尾張分区 | 一宮 | 89 | 1 | 90 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 |
| 津島 | | 63 | 4 | 66 | 4 | 3 | 3 | 0 | 0 | 4 | 99.18% |
| 尾西 | | 20 | 1 | 20 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 93.33% |
| 一宮北 | | 38 | 2 | 38 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 91.81% |
| 稲沢 | | 55 | 1 | 55 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 90.11% |
| あま | | 79 | 2 | 79 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 100.00% |
| 名古屋清須 | | 28 | 1 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 94.87% |
| 尾張中央 | | 30 | 0 | 31 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 93.38% |
| 一宮中央 | | 42 | 6 | 42 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 94.76% |
| 9RC | 444 | 18 | 449 | 16 | 5 | 5 | 0 | 0 | | 95.10% | |
| 東尾張分区 | 瀬戸 | 64 | 6 | 63 | 6 | 0 | 0 | 1 | 1 | 4 | 96.72% |
| | 犬山 | 59 | 0 | 61 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 5 | 100.00% |
| | 江南 | 49 | 0 | 49 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 97.74% |
| | 小牧 | 30 | 2 | 30 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 93.10% |
| | 春日井 | 56 | 2 | 56 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 97.73% |
| | 尾張旭 | 25 | 1 | 25 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 95.00% |
| | 名古屋空港 | 54 | 1 | 55 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 98.64% |
| | 瀬戸北 | 66 | 7 | 66 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 100.00% |
| | 岩倉 | 15 | 1 | 15 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 95.00% |
| | 名古屋城北 | 31 | 5 | 32 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 | 96.49% |
| | 愛知長久手 | 20 | 5 | 20 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 95.00% |
| | 愛知-刈-Eクラブ | 22 | 7 | 23 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 100.00% |
| | 12RC | 491 | 37 | 495 | 37 | 5 | 5 | 1 | 1 | | 97.12% |
| | 西名古屋分区 | 名古屋 | 182 | 0 | 187 | 0 | 6 | 6 | 1 | 1 | 5 |
| 名古屋西 | | 96 | 0 | 102 | 0 | 6 | 6 | 0 | 0 | 5 | 85.43% |
| 名古屋南 | | 119 | 0 | 120 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 96.89% |
| 名古屋みなと | | 71 | 0 | 71 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 100.00% |
| 名古屋東南 | | 77 | 5 | 81 | 5 | 4 | 4 | 0 | 0 | 5 | 90.04% |
| 名古屋中 | | 130 | 0 | 130 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 97.44% |
| 名古屋瑞穂 | | 63 | 0 | 63 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 94.76% |
| 名古屋大須 | | 57 | 5 | 59 | 5 | 2 | 2 | 0 | 0 | 5 | 93.02% |
| 名古屋栄 | | 82 | 0 | 83 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 94.23% |
| 名古屋名南 | | 54 | 8 | 54 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 93.52% |
| 名古屋名駅 | | 80 | 6 | 84 | 6 | 4 | 4 | 0 | 0 | 5 | 98.97% |
| 名古屋丸の内 | | 44 | 7 | 47 | 8 | 3 | 3 | 0 | 0 | 5 | 95.37% |
| 中部名古屋みらい | | 22 | 7 | 22 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 32.95% |
| 13RC | | 1,077 | 38 | 1,103 | 39 | 27 | 27 | 1 | 1 | | 89.10% |

| | クラブ名 | 会員数 | 会員数 | 会員数 | 当月 女性 | 入会 | | 退会 | | 例 会 数 | 7月 出席率 |
|--------|----------|---------------|----------------|---------------|----------|----|----|----|----|-------------|-----------|
| | | 2014年 7月1日 | 2014年 7/1女性 | 2014年 7月末日 | | 7月 | 累計 | 7月 | 累計 | | |
| 東名古屋分区 | 名古屋北 | 91 | 0 | 92 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 | 98.19% |
| | 名古屋東 | 87 | 0 | 88 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 92.42% |
| | 名古屋守山 | 39 | 3 | 40 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 92.78% |
| | 名古屋和合 | 104 | 0 | 104 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 81.76% |
| | 名古屋名東 | 59 | 7 | 60 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 97.42% |
| | 名古屋名北 | 38 | 5 | 38 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 97.11% |
| | 名古屋千種 | 41 | 3 | 41 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 92.02% |
| | 名古屋昭和 | 51 | 2 | 52 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 99.26% |
| | 名古屋錦 | 29 | 9 | 29 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 92.65% |
| | 名古屋東山 | 31 | 4 | 34 | 6 | 3 | 3 | 0 | 0 | 4 | 96.28% |
| | 名古屋葵 | 19 | 0 | 20 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 | 71.05% |
| | 名古屋アイリス | 33 | 12 | 34 | 12 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 77.58% |
| | 12RC | 622 | 45 | 632 | 47 | 10 | 10 | 0 | 0 | | 90.71% |
| 東三河分区 | 豊橋 | 116 | 3 | 116 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 5 | 94.33% |
| | 蒲郡 | 56 | 0 | 56 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 90.51% |
| | 豊橋北 | 73 | 4 | 73 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 96.81% |
| | 豊川 | 71 | 1 | 71 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 95.41% |
| | 田原 | 43 | 1 | 43 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 91.49% |
| | 豊橋南 | 56 | 0 | 56 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 97.97% |
| | 新城 | 43 | 2 | 43 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 71.24% |
| | 渥美 | 33 | 0 | 34 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 83.95% |
| | 奥三河 | 15 | 3 | 15 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 85.71% |
| | 豊川宝飯 | 54 | 2 | 55 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 88.92% |
| | 豊橋ゴールデン | 64 | 2 | 65 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 | 98.70% |
| | 田原バシフィック | 48 | 1 | 50 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 | 5 | 87.88% |
| | 豊橋東 | 42 | 0 | 42 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 92.68% |
| 13RC | 714 | 19 | 719 | 19 | 6 | 6 | 1 | 1 | | 90.43% | |
| 西三河分区 | 岡崎 | 77 | 3 | 83 | 3 | 6 | 6 | 0 | 0 | 5 | 100.00% |
| | 豊田 | 93 | 0 | 93 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 99.14% |
| | 岡崎南 | 95 | 2 | 95 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 5 | 99.14% |
| | 豊田西 | 95 | 1 | 92 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 3 | 100.00% |
| | 岡崎東 | 57 | 1 | 59 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 | 5 | 99.61% |
| | 豊田東 | 77 | 0 | 77 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 96.51% |
| | 岡崎城南 | 74 | 0 | 74 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 96.10% |
| | 豊田三好 | 19 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 93.87% |
| | 豊田中 | 40 | 6 | 41 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 100.00% |
| 9RC | 627 | 13 | 633 | 12 | 10 | 10 | 4 | 4 | | 98.26% | |
| 西三河分区 | 刈谷 | 94 | 4 | 93 | 4 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 100.00% |
| | 安城 | 61 | 4 | 61 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 92.66% |
| | 西尾 | 77 | 1 | 77 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 91.26% |
| | 碧南 | 68 | 3 | 68 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 5 | 100.00% |
| | 西尾一色 | 25 | 0 | 26 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 | 95.83% |
| | 高浜 | 33 | 2 | 33 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 100.00% |
| | 知立 | 61 | 0 | 60 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 5 | 100.00% |
| | 西尾KIRARA | 58 | 0 | 58 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 98.50% |
| | 三河安城 | 64 | 6 | 64 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 98.72% |
| 9RC | 541 | 20 | 540 | 20 | 2 | 2 | 3 | 3 | | 97.44% | |

| | クラブ | 平均 |
|-------|-----|--------|
| 平均出席率 | 84 | 93.74% |

| | | | | | |
|----------------|--------------|--------|----------|-------------|-----|
| 地区内クラブ数 84 R C | 2014年7月1日会員数 | 4,770名 | 内女性 201名 | 増加会員数（累計） | 74名 |
| | 2014年7月末会員数 | 4,834名 | 内女性 202名 | 減少会員数（累計） | 10名 |
| | 当月平均出席率 | 93.74% | | 差引純増会員数（累計） | 64名 |

| | | | |
|----|-----|-----|-----|
| 7月 | 入会 | 退会 | 純増 |
| | 74名 | 10名 | 64名 |